





## 新しい医師の紹介



幸田俊一郎  
(こうだしゅんいちろう)

はじめまして、10月1日より平成の森・川島病院勤務となりました。現在は療養病床を担当しています。これまでは救命救急、脳外科と急性期の診療を行ってまいりました。回復期、慢性期の管理は経験がなく、わからないことだらけですが、皆様のご指導のもと研鑽させていただき幸いです。昨今、急性期病院の在院日数の短縮が求められている関係で、従来は問題解決しておくられてきた患者様が、それを抱えた状態のまま、転院してくる例も増えてくると考えられます。脳外科急性期で培った知識も必要となる場面があると考えます。その際はお気軽にご相談ください。以上よろしく申し上げます。

## 魔法のお弁当箱



管理栄養士 高橋江理

平成の森・川島病院では、10月19日行事食の「松花堂弁当」を提供しました。突然ですが、皆様は「松花堂弁当」と「幕の内弁当」の違いをご存じですか？盛り分様式としては、仕切りのそれぞれに見栄え良くご飯と数種類のおかずを組み合わせたもので、どちらも似ていて、しばしば混同もみられておりますが、「松花堂」の源流は、江戸初期の真言僧でまた文人、画人、茶人でもある松花堂昭乗が、農家が十字に仕切られた箱を種入れとして使っていた器をヒントに絵具箱や煙草盆として使用しており、それから数百年経って、懐石料理（茶料理）の流れを汲み昭和になってから誕生した様式であり、十字に仕切りがあることで見た目が美しいだけでなく、料理の味が他に移らないと考えられたためであることに、対し「幕の内」の源流は、本膳料理の流れを汲む江戸時代に遡るものであり、芝居の次の幕までの休憩時間「幕間」のことで、この間に食べられた食事が起源と言われています。「幕の内弁当」の基本的な形は俵型のおにぎりとおかずで、いわゆる「お弁当」と言った感じで、コンビニ弁当なども含め現在に至るお弁当の定番となっています。

さて、本題の行事食「松花堂弁当」の話に戻りますが、当日の献立につきましては普段の食事内容とそこまで変わりはないのですが、お弁当の蓋を開けた時、患者様からの「うわ〜!!」「あら、いいわね〜!!」などという声があちこちから聞こえてきました。普段と同じような内容でも、仕切りのある美しいお弁当箱に入っただけで、食事摂取率が5割程度の食欲低下している患者様もこの日は食が進み、9割程召し上がっていただくことが出来て、味だけでなく器の大切さも改めて感じさせていただきました。キレイに仕切られた箱に盛り付けられたお料理は、お弁当というより、もはやご馳走と言った感じで食が進み、まるで「魔法のお弁当箱」かのように思えました。皆様も、たまには豪華なお弁当箱に入れて、外で食べてみるのも楽しいかもしれませんね。



### 平成の森・川島病院の外来診察予定変更のお知らせ

平成30年11月1日より、土曜日の午後を休診とさせていただきます。

	月		火		水		木		金		土	
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
内科	坂井	中野	田部	田部	福本	第2・4 松村	坂井	橋本	中野	第2・4 山元	第2・4 坂井	
	林	予約制 福本				第1・3・5 山元	河野			第1・3・5 砂川	第1・3・5 砂川	
リハビリ <small>※事前に予約が必要です。</small>					山本							

診療時間 午前9:00~12:30 午後2:00~5:00  
(診療受付時間 午前8:45~12:00 午後1:30~4:30)

## インフルエンザ流行の季節がやってくる

・インフルエンザはどうやって感染するの？

飛沫感染	感染した人の咳やくしゃみのしぶきを健康な人が吸い込むことで感染
主な感染場所	満員電車・繁華街・学校など人が多く集まる場所

接触感染	感染した人がウイルスのついた手で触れたものに、健康な人が触れることで間接的に感染
主な感染場所	電車のつり革・電気のスイッチ・ドアノブなど多くの人が触れる場所

・どうやってウイルスから身を守ればいいですか？

体の抵抗力を高める	免疫力を高めるために、普段から十分な睡眠とバランスの良い食事をとり、インフルエンザに負けない体づくりを心がける。糖尿病の等持病のある方は感染しやすく、重症化しやすいので特に注意が必要です。普段からしっかりと治療を継続して行く事が大切。
外出後の手洗い	外出する時はマスクをつけ、外出した後は、手のひら・手の甲・指先・指の間・手首まで洗いウイルスを除去しましょう。アルコール消毒も手洗いと同様にしっかりと擦り込むことで効果的です。

・インフルエンザにかかってしまったら？

- ① 感染した人も、周りの人もマスクを着用
- ② こまめに手洗いやアルコール消毒で手指衛生
- ③ 感染した人はなるべく別室で過ごす
- ④ 脱水にならないように水分補給をする
- ⑤ 熱が下がっても2日間は外出を控える
- ⑥ 適度な室内の加湿と換気を心がける

予防接種を受けると発症リスクを減らし、発症しても重症化を防ぎます。予防接種を受けましょう  
医療関連感染対策委員会



## 🎃ハロウィン小さなイベント🎃



“ハロウィン”の起源は古代ケルト人のお祭り(収穫祭+悪霊祓いの儀式)が始まりだったとされています。10月31日は、1年が終わる日(日本でいう大晦日)とされ、大切な日でした。そして同時に、ご先祖様などの霊が訪ねて来る日でもありました。この時、悪霊もこの世に来てしまい、家畜や作物を荒らし、子供をさらっていく(魂を取られる)と信じられていたそうです。魂を取られずに悪霊を追い払うため、悪霊の仲間のふりをして自分や家族を守っていたことが、現在のハロウィンで仮装する由来と言われています。

さて、当院でも、10月にハロウィンに関する小さなイベントをいくつか実施しました。リハビリ室では、和室をハロウィンのために装飾しました。2階病棟では「ハロウィン運動会」と題して、職員・患者様が簡単な仮装をして身体を動かしました。3階病棟では、患者様のベッド周囲に飾れるハロウィンカードを、ステンシルで作成しました。どの活動においても、患者様の活き活きとした姿や明るい笑顔が印象に残っています。

リハビリテーション科 本川

### 🎃ハロウィン★ホットケーキパーティ

10月17日(水)病棟でハロウィン☆ホットケーキパーティを行いました。小豆やチョコ、アイスクリームなどを準備して、それぞれ好みの味で召し上がっていただきました。みんなで秋の歌を唄ったり、ハロウィンの由来についてお話を聞きながらコーヒーを飲んだり、いつもとはまた一味違った笑顔や会話もあり、楽しんでいる様子でした。ホットケーキの焼きたてが食べたかったなあ〜という声もあり、今後も色々工夫していけたらと思います。



一階病棟 ケアワーカー 藤 和美